



① ボヘミアンズギルド

「ボヘミアンズ・ギルド」は、大正9年に池袋に開業した夏目書房の支店で、平成16年に神保町に出店。店名の由来の通り、「慣習にとらわれない自由奔放な芸術家たちの作品」を集める。1階は洋書や写真集、美術書が中心。2階は絵画や稀覯本、自筆物などが並ぶ。特に竹久夢二のオリジナルは100点以上。商品はすべて手にとって見ることができる。「古本屋にこんなものがあるのかと驚かれるようなものを置きたいんです。柱は"心地よくて楽しい"。書店はアミューズメント要素がないとネット注文で完結してしまう」(店主)

03-3294-3300
千代田区神田神保町1-1 木下ビル1F・2F



⑦ けやき書店

昭和62年(1987)開業の「けやき書店」は、「文学好きにはたまらない品ぞろえ」で一目おかれる。芥川・直木賞作家、明治~現代の初版本や限定本、直筆書簡類、初出雑誌を扱う近代文学の専門店だ。特に太宰治、坂口安吾ら無頼派の初版本が充実。現在、活躍中の作家はサインの有無がポイント。同店によると村上春樹、京極夏彦、宮部みゆき、高村薫の署名本は特に人気が高く、さらに別格が金原ひとみ、綿矢りさ。目録は年4回発行。「本の発送先は自宅宛て、目録は一刻も早く見たいから会社に送って、という人もいますよ」(店主)

03-3291-1479
千代田区神田神保町1-9 ハヤオビル6F



② 村山書店

建築・理工系の書籍が多いが、心理・哲学・宗教・歴史・法律など人文系も揃う。コンディションのいい専門書をできるだけ安く提供する店で、発売からさして時間の経っていない新刊本もいち早く店頭と並ぶ。特に講談社学術文庫に関しては他の追随を許さないほど力を入れており、散り散りにならぬようまとめて引き取ることで在庫を支え、日本中の「探している人」の要望に込めている。それに加えてクラシック音楽やカメラ、ガイドブックなど趣味の本も豊富。店先には国内外の怪談・奇談小説などホラー関連の書籍が一箱程度並んでいることも。

03-3291-1617
千代田区神田神保町1-3



⑧ 矢口書店

大正7年(1918)創業、昭和3年築の木造3階建て店舗は、古書店街・神田神保町の風景を堂々と特徴づける。「映画・演劇・シナリオ・戯曲」と書いた看板を掲げ、その専門分野で無類の商品量と品ぞろえを誇る古書の老舗、「矢口書店」だ。「新しいものが氾濫するこの時代、昔の写真が見たいと、古いものを遡って欲しがることが多い」と店主。映画・演劇関係者も数多く訪れる。『月刊シナリオ』『キネマ旬報』など雑誌の既売号も充実。映画ポスター、パンフレットも扱う。寄席演芸専門情報誌『東京かわら版』も販売。

03-3261-5708
千代田区神田神保町2-5-1



③ 明倫館書店

理工学・自然科学系の学術専門店で、数学関連は随一の品揃え。学術書が多く、硬い店というイメージもあるが、実は読み物、趣味的な本や雑誌も扱っている。古いラジオや時計の修理の本や、建築関係の意匠・デザインを扱った名著などは、値段によらず入荷すればすぐ出てしまうほどの人気。店頭の特価本にはいつも人が群がって、回転が非常に早い。オーディオ、無線関係の本を採るマニアは必ずと言っていいほどこの店を訪れる。ホームページにも力を入れていて、顧客が探している本が見つかったらメールで連絡するサービスも行っている。

03-3294-0446
千代田区神田神保町1-9



⑨ 田村書店

仏独文学を中心にヨーロッパの哲学・歴史・美術に関する書籍、洋書の稀覯書を扱う専門店。入口両脇には神社の千社札のように、全集の値札がこれでもかと言わんばかりに、数限りなく貼られている。扱う全集の数が多すぎて、実物はお店の人が頼んで出してもらわなければならないほど。1階には日本の近代文学や、西洋の古典を中心とした翻訳もの、哲学書やその研究書、2階には洋書が並ぶ。蒐集家には料理本(原書)、挿絵本、美麗装丁本が特に人気。店頭では日本一質が高いと言われる特価セールが行われ、いつも多くの人でにぎわっている。

03-3291-0563
千代田区神田神保町1-7



④ @ワンダー

「@ワンダー(アット・ワンダー)」は、店名そのままに掘り出し物に興奮するサブカルチャーの古書店。コンセプトは「20世紀の記憶装置」。映画、SF、ミステリー、スポーツの分野で、絵葉書や芸能雑誌、ポスター、パンフ、チラシまで幅広く扱う。昭和61年(1986)の開業以来、我々の琴線にふれるために圧倒的な支持を集める。面白本コーナーは毎日入れ替わる"名所"だ。店内に展示する映画ポスターも見ただけで楽しいと、毎日来店する人もいるそう。店主は買い入れにも力を入れる。大量の場合は出張買取もOK。

03-3238-7415
千代田区神田神保町2-5-4 開拓社ビル1・2F



⑩ 農業書センター

日本で唯一の農業所専門の書店、「農業書センター」。平成26年(2014)に大手町ビルから移転し、現在の場所へ。農業に関する書籍を約36000冊販売しており、一般書店では入手することの難しい専門書も扱っている。技術書、専門雑誌から料理本や園芸の本まで、店頭と並ぶ本は多岐に渡る。専門家でなくとも十分楽しめる店である一方、マニアックな本も多く、訪れる度に新たな発見がある。スタッフの方に声をかければ、本選びの相談にも快く応じてくれる。店へ続く階段はギャラリーになっていて、そちらもおすすめ。

03-6261-4760
千代田区神田神保町2-15-2 第1富士ビル3階



⑤ 梓書房

昭和53(1978)年、神田古書センターのオープンとともに開業した「梓書房」。文学を柱として、哲学・教育・心理学をメインに取り揃える。店内中央ガラスケースには、現店主が先代より引き継いだ限定本の数々が並べられており「訪れた人が、こういった限定本を実際に手に取ることができるのも店舗の強みだ」と店主は語る。お客様とのつながりを大切に、来訪者のニーズに応えられる店舗づくりを心がけている。

03-3264-2238
千代田区神田神保町2-3 神田古書センター4F



⑪ 虔十書林

虔十書林はなかなか一言で言い表せない店だ。新しめの雑誌やムック・実用書・豆本・70年代、80年代のアイドル雑誌・特撮モノの図鑑など、ジャンルを問わず様々な書籍が並ぶ。本はすべてラッピングされていて中を見ることはできないが、それも本を大切にすればこそ。人気があるのは幻想文学・60年代のイラストレーターのもの・音楽・児童書や挿絵本。また、映画のパンフレットも豊富に揃う。作品別・俳優・女優別・監督別などでも選べる在庫が確保されており、SF・ホラー・推理ものなどの珍品、稀少なものもある。宮沢賢治の書籍も豊富だ。

03-5282-3963
千代田区神田神保町1-15 清田ビル1F



⑥ 薫風花乃堂

神田神保町古書センターの5階にある、鉱物標本・ジュエストーン、古物・骨董などを扱う店。本店は池袋で、代替医療のセミナー主催や出版物を刊行しているが、こちらの神保町店は、ヒーリング系・スピリチュアル系の書籍、幻想文学、店主自らが買い付けてくる国内外の鉱物・アンティーク雑貨などを販売しているのだ。つやつやとした宝石の原石や、キノコやカエルなどをモチーフにしたおしゃれてかわいらしい小物が並ぶ店内には、ほっと一息ついでのおんびりじっくり見て回りたくなる空気がある。作家による展示やワゴンセールも行っている。

03-3511-8045
千代田区神田神保町2-3 神田古書センター5階



⑫ 愛書館 中川書房

平成24(2012)年にオープンした、古書全般を扱う「愛書館 中川書房」。靖国通りから1本入った路地裏、文華堂書店の隣に店舗を構える。買取りによる仕入れが多いため、いつ何が入荷するかはその時々のお楽しみ。全集・歴史・宗教・哲学などの専門書、美術・建築・写真など趣味の本、和本・版画などの古典籍、岩波文庫・講談社学術文庫・ちくま文庫などの学術系を中心とした文庫本など、幅広く取り扱っている。

03-6272-8998
千代田区神田神保町2-3-11



選んだスポット



つながるスポット

Copyright(c) NPO 法人連想出版

